

記者発表資料
令和7年6月13日
復興・危機管理部防災推進課
担当:三浦・山田(内線2375)

宮 城 県
東北地方整備局
仙台管区气象台
東北学院大学

宮城県の市町村を対象に防災対応ワークショップを開催します ～大雨等の防災対応力向上を目指して～

宮城県、東北地方整備局、仙台管区气象台及び東北学院大学は、県内市町村の大雨等の防災対応力向上のため、四者で連携して、関係機関の最新の取組を踏まえたワークショップを開催します。今年で9年目になります。

近年、全国で相次ぐ自然災害とその対応を踏まえ、宮城県、東北地方整備局、仙台管区气象台では防災・減災に向けた様々な取組を展開しているところです。また、東北学院大学地域総合学部では、防災教育分野での人材育成を推進しています。

線状降水帯による大雨や台風の接近が増えるこれからの季節に備え、関係機関と市町村が防災対応に係る支援体制等を確認し、共に考え連携を強化することで地域の防災力を高めることを目的に、県内各市町村の防災担当者等を対象としたワークショップを下記のとおり開催します。

記

名称：令和7年度宮城県市町村防災対応ワークショップ

日時：令和7年6月20日（金）10時00分～16時30分

場所：宮城県自治会館2階 205・206会議室

（宮城県仙台市青葉区上杉1丁目2-3）

内容：「タイムラインに沿った防災対応」

ファシリテーター 東北学院大学 地域総合学部

定池 祐季 准教授

取材：当日はワークショップの様態を公開します。取材を希望される場合は、社名、氏名及び人数を6月17日（火）12時までに以下の問い合わせ先までお知らせください。

以上

【問い合わせ先】仙台管区气象台 気象防災部
地域防災推進課 辻・遠藤
電話022-290-5712/022-290-5715